

SDGs推進による地方創生に向けた四者連携協定に基づく さばえめがねをかけようキャンペーンの開催		取組開始 時期	2020年9月	取組の カテゴリー	地域活性化
1. 団体名	福井県鯖江市	2. 連携先 の団体	（一社）福井県眼鏡協会、(株)W TOKYO、国連の友Asia-Pacific、日本眼鏡関連団体協議会、LINE Pay(株)		
3. 取組 目的	SDGsの推進を通じて、地域活性化や産業振興、ジェンダー平等などの分野において相互に協力・支援し、「めがねのまちさばえ」の活性化を図る		4. 関連する ゴール		

5. 取組詳細（取組内容の詳細及び取組によって得られた成果、今後の方向性等）

SDGsの推進を通し、鯖江市のジェンダー平等や、地域産業の活性化、さらには地方創生の取組などを一層加速化させることを目的として鯖江市、（一社）福井県眼鏡協会、(株)W TOKYO、国連の友Asia-Pacificの4者連携協定を締結し、その第1弾事業として「さばえめがねをかけよう産地からの総額1億5千万円キャッシュバックキャンペーン」を開催。



連携協定の主な取組

- ・9月にオープンしたさばえSDGs推進センターの企画、運営に対する協力（コンテンツ、資料提供など）
- ・3/8国際女性デーにちなんで実施するSDGs Goal 5 オレンジめがねキャンペーンへの協力
- ・インポスター症候群ゼロ運動に向けた取組みに対する協力 等

今回のキャンペーンは、連携協定に含まれる地域産業の活性化のための取組として、日本眼鏡関連団体協議会、LINE Pay(株)の協力の下、全国約3,000店舗の眼鏡小売店を対象として、鯖江産の対象商品を購入した際にLINE Payを活用したキャッシュバックを行うキャンペーン。

また、コロナ禍で人々の生命と健康を守る、医療従事者への支援のため、期間中の売り上げの一部を、国連の友Asia-Pacificを通じて「日本看護協会」等に寄付・支援を行う。

キャンペーン実施により、コロナ禍で苦悩を強いられている眼鏡業界を盛り上げると共に、SDGsの普及啓発を目的としている。

2020年11月現在、1万人以上の方にキャッシュバックを行っている。

さばえめがね
かけよう

産地からの

総額 1億5千万円

キャッシュバック

キャンペーン 

<https://megane-cashback.com>

取組のポイント（3つの視点）

地方創生SDGsの視点

TGCステージでの産地コラボやNY国連本部SDGs推進会議における取組みの発信により「めがねのまちさばえ」を国内外にPRする他、キャンペーンを通じて地域活性化や産業振興を図り、地方創生の推進に繋げている。

ステークホルダーとの連携

4者連携を通じて、地域、民間から国外まで幅広く「めがねのまちさばえ」やSDGsを発信・PRを行うことができる他、キャンペーンでは「オレンジめがねキャンペーン」に続き全国の眼鏡小売店と産地が協力して産地の活性化を目指している。また、LINE Pay (株)が自治体と連携して産地支援の取組を行うのは全国初の試みであり、全国的な拡がり期待できる。

モデル性・波及性

キャンペーンをきっかけとして全国の眼鏡小売店と産地との関係を強化できたことで、今後の更なる市外への発信や事業展開が見込まれる。また、キャッシュバックを通して鯖江市のLINEアカウントに繋がった消費者に対し、SDGsの普及啓発や鯖江産地のPRを進めていく。

自由記述欄

さばえめがねをかけようキャンペーンに関する連携体制図

4者 連携協定

（一社） 福井県眼鏡協会

眼鏡業界の活性化、眼鏡産地振興などを目的に昭和57年9月に設立。
 (株)W TOKYOが主催するTGC（東京ガールズコレクション）への参加や、「オレンジめがねキャンペーン」の開催など、「めがね」を通して「ジェンダー平等の実現」を広く啓発。SDGsの推進を通じて地域産業の活性化や地方創生の推進を図っている。

鯖江市

眼鏡をはじめとする地場産業を中心としたものづくりのまちとして、
 2017年からSDGs推進に取り組んでおり、特に5番目の目標「ジェンダー平等の実現」「女性活躍推進」を軸にSDGs 17の目標達成に向けて、経済、社会、環境の3側面に好循環を生む取組みを進めている

国連の友 Asia-Pacific

アジア、太平洋地区を活動拠点とし、国連の理念・活動をメディアやエンターテインメント業界と連携し、地球規模での問題解決に貢献、寄与することを目的として活動する、NPO法人。2018年からニューヨーク国連本部SDGs推進会議を主催し、日本の地方自治体や民間レベルでのSDGs推進の取組みを発信している。

(株)W TOKYO

2005年からTGCを年2回開催、F1層（20歳から34歳までの女性）に絶大な人気を誇っている。
 2015年に国連の友Asia-Pacificと連携し、2018年5月にはニューヨーク国連本部でSDGsをテーマとしたファッションショーを実施するなど、積極的にSDGs推進に向けた取組みを行っている。

国際会議への取組の発信等

キャンペーンの
 広報・周知等

キャンペーン参加者を鯖江市のLINEに「お友達」登録し、眼鏡、漆器、繊維などのものづくりや鯖江市の取組のPRを行う

日本眼鏡関連団体協議会
 （全国の眼鏡小売店）

全国の小売店にてキャンペーンを実施

LINE Pay (株)

LINE Payを通じて
 キャッシュバックを実施